

# 工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社  
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3  
商工会館本館1階  
※プリントしてご自由にお読みください。



## 甲斐工業部会会長に聞く

### 21年振り返りと今後は?

コロナ禍に翻弄された2021年。今年は、収束が見え始めた矢先のオミクロン株出現により、先行きが読めなくなった中での出発となった。こうした中、地域経済の実情はどうなっているのか。また、今後はどう見通せばよいのか。甲斐美利工業部会会長(向洋技研社長)に聞いた。



《昨年はどうな1年でしたか。また、今年の見通しは》  
「当社の受注ベースですと、昨年は回復傾向に

あつたものの、『オミクロン株』の感染者が広がり始めた12月から鈍くなってきました。例年はない傾向です。今年3月にかけて持ち直すかもしませんが、不透明感があります。また、製造業全体を見ますと、半導体をはじめとする部品供給が滞る問題が出てきまし

た。当社でもスイッチ部品やディスプレイなどが入ってきません。その前は銅板が調達できませんでした。今のところ何とか乗り切っていますが、先は読めません。せっかく受注できては部品不足で納品できないリスクがあります。今後も楽観はできないでしょう」

「ただ、悲観していても仕方ありません。コロナ禍で、逆に私たちが小企業にも海外市場に出るチャンスが広がったと思います。確かに、コロナで海外渡航ができず、現地展示会にも出られませんが、その分、オンラインが発達しました。当社でも海外企業とのオンラインミーティングは当たり前になってきました。営業のために実機を持って行かなくても、ウェブカメラなどを使えば、機械の裏まで見せられますし、何の問題もありません。今後は海外市場に向けて、現地の専門媒体などに広告を打つなど、情報発信に力を入れ

## 「変革対応するビジョンを」

### 海外ビジネスは追い風も

#### 工業副部会長コラム

#### 経営者と「決断力」



今回は、経営者として「決断力」を身に付けるには、どのようなことが必要かをお話ししたいと思います。

まず「経験値」が一番大事といえます。チャレンジャーとして、え成功しなかった経験値でも、価値は十分にあり

ます。チャレンジャーとして、え成功しなかった経験値でも、価値は十分にあり

には歴史で起こった事象を知ることが不可欠でしょう。しかし、ただ年代を覚えるだけではなく、時代背景と、当時の人々の気持がどうであったか、行動の原動力は何であるかを知ることが、その上で歴史を読み解くと、決断力をつけるのに大変参考になります。

## 経験値と創造力、温故知新が大切

「温故知新」で、過去の歴史を読み解くと、決断力をつけるのに大変参考になります。

「元禄赤穂事件」を研究する中央義士会に所属しています。歴史的には、忠臣蔵で知られています。

討ち入りした47人の赤穂義士が下した決断は、320年たった今でも大変参考になります。

以上、決断力には「経験値」や「創造力」「温故知新」(歴史)が重要です。そして「教養」が必要なのは言うまでもありません。決断力はいくらを組み合わせて頭で湧いてくる力です。

(湘南デザインCEO / 公認心理師) 松岡康彦



さあ、5年後の未来を見に行こう。

## 新規会員募集中 近未来技術研究会

相模原商工会議所工業部会